

## メディアセンター事業概要

### 1. 概要

メディアセンターは、コンピュータやマルチメディア機器の利用によって、教育・研究の支援をする全学組織です。

学内ネットワーク環境の構築・管理、パソコン教室の管理や利用サポート、各教室に備えられた各種オーディオ・ビデオ機器の管理、教員への操作指導、講演会等のサポートや研究・教育資料のデジタル化など、多彩な業務を展開しています。

立教大学のネットワーク環境は、1999 年度にスタートした『立教 V-Campus（バーチャルキャンパス）』計画により整備され、2004 年度、2008 年度、2012 年度のリニューアルを経て、研究・教育・事務利用を強力に支援しています。

2013 年度現在、池袋キャンパスのパソコン教室には約 1050 台、新座キャンパスには約 500 台の最新パソコンが導入され、授業や自習に利用されています。また、語学用パソコン教室（CALL 教室）では、通常のパソコン教室の機能に加え、マルチメディア化された語学教育環境をサポートしています。

これらパソコン教室をはじめ、学内の研究や事務で利用されているパソコンは高速な LAN で接続され、インターネットへとつながっています。また 2012 年度からは学内ほぼ全域に無線 LAN が整備され、どこにいても貸出用パソコンや個人携帯の端末から通信が出来る環境となりました。

教職員と学生にはメールアドレスとホームページ領域が提供されているほか、授業支援システム『CHORUS』『Blackboard』といった教育支援ツールを運営・管理しています。これらは、教員と学生、学生同士の活発なコミュニケーションに大きな役割を果たしています。

### 2. V-Campus について

立教大学の研究・教育用情報基盤である立教 V-Campus（バーチャルキャンパス）は、1999 年度にスタートした『立教 V-Campus』計画により構築されました。

その後、数年に 1 度のシステムリニューアルを経て、現在は「V-Campus 5th Stage」が稼働中です。

#### (1). V-Campus で何が出来る？

パソコン教室の利用や E-mail での情報交換、パソコンソフトでの英語学習、授業支援システム（CHORUS）上での授業の予習・復習や課題の提出、携帯電話からの休講情報の確認など V-Campus では学生生活を送る上で欠かせない情報環境が提供されています。

詳細は V-Campus ポータルサイトである SPIRIT (<https://spirit.rikkyo.ac.jp/>) を参照してください。

(2). V-Campus のサービスを利用するには何が必要？

学生証・職員証と一緒に V-Campus ID およびパスワードを配布しています。V-Campus のサービスを利用するためにはこの V-Campus ID が必要となります。

パスワードがわからなくなってしまった時は、再発行しますので、各キャンパスのメディアセンター窓口までお越しください。

3. パソコン教室の案内

池袋キャンパスの 8 号館パソコン教室と新座キャンパスの 8 号館パソコン教室を合計して、約 1550 台のパソコンが設置され、授業や実習等で利用することができます。

(開室時間)

キャンパス		池袋キャンパス	新座キャンパス
所在		8 号館 3～5 階	8 号館 2、3 階
利用時間	月～金	9:00～21:00	9:00～21:00
	土	9:00～17:00	9:00～17:00
窓口		8 号館 4 階	8 号館 2 階

※日曜・祝日、その他本学の定めた休日は閉室です。長期休業中など開室時間が上記と異なる場合は、掲示または下記ホームページでお知らせします。

<https://spirit.rikkyo.ac.jp/vcampus/pcrooms/calendar.html>

(1). パソコン教室で何ができる？

インターネットでの情報収集や E-mail の利用、Word、Excel による課題やレポート作成、PowerPoint によるプレゼンテーション資料作成など、授業や研究に必要な資料の作成等ができます。

(2). パソコン教室を利用するにはどうすればよい？誰でも利用できるの？

立教大学の学生・教職員であれば、開室時間内に誰でも利用することができます。パソコンは V-Campus ID でログインして利用します。

(3). わからないときは？

システムの利用等に関する質問や相談は、各キャンパスのメディアセンター受付窓口まで問い合わせてください。

また、初級者向けに Word、Excel 等の講習会も実施しています。